あま市立甚目寺西小学校　学校だより

スリーハート

第１号　　令和２年　５月１２日（火）発行

よろしくお願いします。

令和二年度が始まり1ヶ月あまりたちました。本来ならば、春爛漫の中、子どもたちの元気な声が響いているはずの学校がとても静かです。ご存じのように、新型コロナウイルス感染拡大を受け緊急事態宣言が出され、学校も臨時休業が続いています。かろうじて入学式はできたものの、次の日、本来は体育館で行うはずであった着任式・始業式ができず、新しく着任した職員も放送での紹介となってしまいました。子どもたちは顔が見えないので、いったい誰のことなのだかよくわからなかったのではないかと思います。

あらためて、本年度転任してきた職員を紹介します。

横井（校長）、中山(1年担任)、貝谷（2年担任）、関川（3年担任）、西澤（4年担任）、萩原（5年担任）、日比（少人数指導）、三輪（少人数指導）、中村（理科）、平野（外国語）、平山（音楽）、土田（図工）、江森(学習支援)、三宅（主事）、山田（用務員）、柏（配膳員）、宮地（配膳員）です。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度は、全校児童387名、教職員38名、総勢425名で「チーム甚西」が出発しました。子どもたちも職員も同じチームの一員として、共に成長していくことができるようがんばっていきたいと思います。甚目寺西小学校の子どもたちの笑顔が少しでも増えるように、そして保護者のみなさま、地域のみなさまの笑顔も少しでも増えるようにと願い、教職員一同取り組んでまいります。

臨時休業の中ですが、先生方は課題を作成したり、学習内容を確認したり、始まってからの学習計画を練り直したりと、再開にむけての準備を進めています。きっと子どもたちも、自分にできることを一生懸命取り組んでいることと思います。保護者のみなさま、地域のみなさまには、いろいろとご支援・ご協力をいただくことが多いと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

こんな時だからこそ

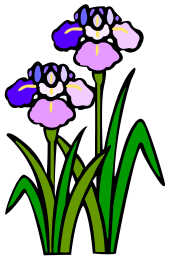
緊急事態宣言が出され、外出を控え家で過ごすことが多いことと思います。よい気候になってきたので出かけたい、と思うこともあるでしょうが、今はみんなで協力して新型コロナウイ

ルスに打ち勝つことが大切です。不要不急の外出や大人数で集まることを避け、みんなの命をみんなで守っていきましょう。

そこで、こんなときだからこそ家でできることをやってみてはいかがでしょうか。保護者のみなさまはお忙しいと思いますが、子どもたちにはたっぷりと時間があります。これまで気がついていなかったことに気がつくよい機会になればと思います。

例えば、子どもといっしょに衣替え。もうすぐ衣替えをすることと思います（もうすでに終わっているかもしれませんが）。子どもといっしょにやることで、服の片付け方を覚えたり、これまでやってもらっていたことに感謝の気持ちをもつきっかけになったりするかもしれません。子どもといっしょに食事作りもいかがでしょうか。やってもらうとかえって大変かもしれませんが、回を重ねるときっと子どもも上手になっていくと思います。自分がやってみることで、食材や調理方法に興味をもつきっかけになることや、結構手間をかけて食事を作ってもらっていたことにも気がつくことと思います。また、いっしょに料理を作る中で、我が家のおいしい料理の秘密も伝授してあげるときっと喜ぶことと思います。

季節が春から夏へと変化していく時期ですので、自然に目を向けるのも楽しいと思います。木や草花もどんどん変化していきますし、空の色・雲の形・風の吹き方も刻々と変化していきます。太陽の沈む時刻の変化やそのときの空の色の変化もゆっくり見てみるとおもしろいものです。子どもに少し声をかけてあげることで、子どもがいろいろなことに興味をもってくれるとうれしいですね。

また、運動不足になりがちですので、室内でもできるストレッチや柔軟を親子でやってみてはいかがでしょうか。健康な体づくりのためにも、けがの防止の観点からも、上手に体を動かしましょう。外にスペースがあれば、縄跳びもおすすめです。体力や持久力をつけるだけでなく、バランス感覚や集中力をつけるにも有効です。脳の活性化にも結びつくという研究結果もあるようです。いずれにしても、健康を保つために体を動かしたいものですね。

学校からの課題が各学年に応じて出されています。教科書やドリル等いろいろなものを活用しながら課題に取り組んでほしいと思います。これからの社会では、ますます様々なことに対応していく力が求められてきます。まさしく「生きる力」です。こんな時だからこそ、自分でよりよい解決方法を見つけて課題を解決する経験をしてほしいと思います。学校のホームページにもいろいろな学習コンテンツが紹介してあります。普段は見ることができないNHKのEテレもおもしろい学習番組があります。いろいろとチャレンジしてみてはいかがでしょうか。みんなでこの状況を乗り越えるだけでなく、プラス思考でよいチャンスと考えていけるとよいのではないかと思います。みんなでいっしょにがんばりましょう。